



敬老町民のつどい運動会から

今、高齢化社会をむかえて

最近、子供・若者とお年寄りとのつながりが薄れつつあるといわれます。子供・若者とお年寄りが出会い、共感する場をどのように演出していくか——このことは高齢化社会を生きぬく上で重要な課題です。

子供が成長し、お年寄りが生きがいを感じる交差点、それをだれがどのように作っていけばよいのでしょうか。

もう一度みんなで考えていかなければならないのではないのでしょうか。

'86

10月号

町民のうごき

世帯数 1,976・人口 男 3,864 女 4,041 計 7,905 (昭和61年 9月 1日現在)

出生男 2女 2計 4・死亡男 3女 3計 6・転入男 8女 7計 15・転出男 3女 1計 4 (昭和61年 8月中)

広報かつうら10月号=196・昭和61年10月 1日発行 編集と発行 勝浦町総務課 でんわ(08854) 2-2511(代)

豊かで生きがいのある老後を

Ⅱ第十七回敬老町民のつどいⅡ

「人生八十年時代」と、本格的な高齢化社会を迎えようとしている今日、勝浦町においても満七十歳以上の方が九百十九人となりました。長寿は人類にとって最大の願いであるが、長寿が真に実りある輝かしいものでなくてはなりません。

勝浦町では、さる九月十五日の「敬老の日」に、みんなて築こう豊かな老後」をテーマに、長寿を祝する「敬老町民のつどい」を勝浦中学校体育館で開催しました。

出席者五百三十人、横瀬保育所園児の歌や踊りに始まり、敬老式典、芸能大会を老人会、

婦人会の参加と協力のもと盛大に行われました。

表彰者、お祝を受けられた方は次のとおりです。

○老人クラブ活動推進者表彰

団体 星谷老人会
個人 小倉 久雄
(横瀬第二老人会)
宮本 常雄

○八十歳到達夫婦祝い状
今山 登木 啓二(八十二歳)
シマノ(八十歳)

中角 大西 久雄(八十二歳)
千代(八十歳)

棚野 殿川忠次郎(八十二歳)
キクエ(八十歳)

○米寿(八十八歳)到達者
宮崎 岩吉星 谷

中西保太郎(久 国)
福山イトノ(中 角)

楠本 磯(山西掛)
美馬 菊の与川内

奥谷 春吉(横瀬)
秋成ハルエ(久 国)

清水 シナ(生 名)
只平 悦三(星 谷)

佐野ヒサエ(坂 本)
平岡ムメノ(棚 野)



●敬老作文の朗読

坂本小学校 西嶋茂範(六年)

おじいさん おばあさんへ

勝浦中学校 秋成進一(二年)

ぼくのおばあちゃん

ありがとう

おじいちゃん

おばあちゃん

敬老の日にあたり、中学校の生徒さんが、日ごろのおじいちゃん・おばあちゃんへの感謝の気持ち作文にしましたのでご紹介いたします。



「お年寄りから学ぶこと」

勝浦中学校

中 田 久美子

私にはおばあさんがいます。私はおばあちゃん子で、夜ねる時も、おふろへ入る時もいつもおばあさんといっしょでした。

おばあさんは、とても働き者です。私が生まれる前から山へ入って、林業の仕事をし

ていました。今は、引っこして山も売ったので、家の中の仕事をしています。いつも部屋の片づけや、洗たく、その他いろいろなことをしています。私がしなくてはいけない私の部屋の片づけまでしてくれます。感謝しても感謝しきれない程です。

私のおばあさんもそうです。が、ほとんどのお年寄りの人は戦争を体験していると思います。戦争は日本を苦しめました。特に戦後は日本をたてなおすのに、大変な苦勞をしたと思います。食料も、衣料もない時に日本をたてなおしたのです。もし、お年寄りの人の努力がなくては、私達は幸せにくらしていないかもしれません。

昔だけではありません。今だって、お年寄りの人は大変私達のために、がんばってくれています。共働きの家は、家の中の仕事をみんなおばあさんがします。特に子供のいる家では、お守りをするのはおばあさんです。おじいさんも、まきわり、畑仕事などの力仕事が多いようです。

ところで、お年寄りというと、家の中の仕事が多いようですが、広く見てみると、社会の中でのお年寄りの果たす役割りは、非常に大きいと思います。

何の仕事でも、お年寄りの方がベテランです。生きていく時間が長い程、色々なことをよく知っています。又、体験しています。私は、お年寄りからいろんな体験談などを聞いて、なるほど勉強になったな、と思うことがたくさんあります。私達は、そういうお年寄りからいろいろな事を学び、吸収していかなければならないと思います。

伝統的な文化から始まって、生活の知恵、農業などの仕事面での工夫、自然に対する考え方、それらを受けついでいく必要があるのです。そのために、お年寄りの人を大切にし、私達も温かい心で接していこうと思います。これからも、精いっぱい長生きして下さい。健康で、楽しい毎日を送って下さい。私も、私のおばあさんにも近いよのお年寄りの人にも、やさしくしようと思います。本当にいつまでもお元気で。





敬老の日に先だって、九月十日に町内の九十歳以上のお年寄り十八人の自宅を、町長・町議会議員が訪問し、記念品を贈り、長寿を祝福しました。九十歳以上の長寿の方は、次のとおりです。

西浦 喜一	97歳	坂本
久保多賀藏	94歳	棚野
今川ヨシエ	94歳	横瀬
柿原コノエ	94歳	中山
神子 金八	92歳	与川内
立棒 甚吉	92歳	中山
東条キシノ	92歳	坂本



勝浦町の国保財政が危機

椎平磯太郎	91歳	坂本
森山イトノ	91歳	今山
中野 億郎	91歳	沼江
中川 秀吉	91歳	坂本
清水 浅吉	90歳	横瀬

古田 源一	90歳	中山
福井 市藏	90歳	星谷
鶴居タカノ	90歳	横瀬
谷上ツヤノ	90歳	生名
丸山 薫	90歳	生名

おめでとう、ございます。

最近の国民健康保険事業の財政運営は、非常に厳しい状況です。

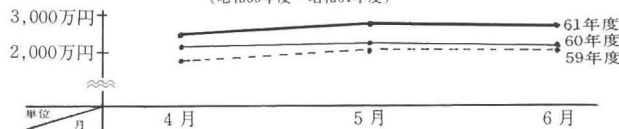
医療費が毎年増高し、昭和六十一年度当初予算では、医療機関へ支払する額は、一カ月平均二千二百四十万円を予定していましたが、四月分から七分までの平均では、二千五百八十万円、月平均三百四十万円も予定より多く必要となっています。

国民健康保険加入者に対しては、保険税の大幅な引き上げをお願いしています。また国に対しては、国保財政の健全化のための財政措置（補助）をするよう要望しています。

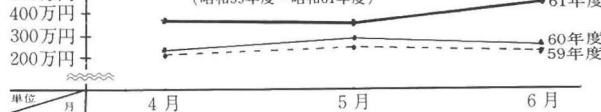
国民健康保険制度は、もともと病气などで困ったとき、お互いに助け合おうという相互扶助をたてまえて生れた制度です。

日ごろ、自分の健康に注意して、年に一回は検診を受け、早期発見と早期治療を行い、

1カ月当りの医療費(療養の給付費)支払状況
(昭和59年度～昭和61年度)



1カ月当りの高額療養費支払状況
(昭和59年度～昭和61年度)



「行政相談週間」にあたって

——徳島行政監察事務所——

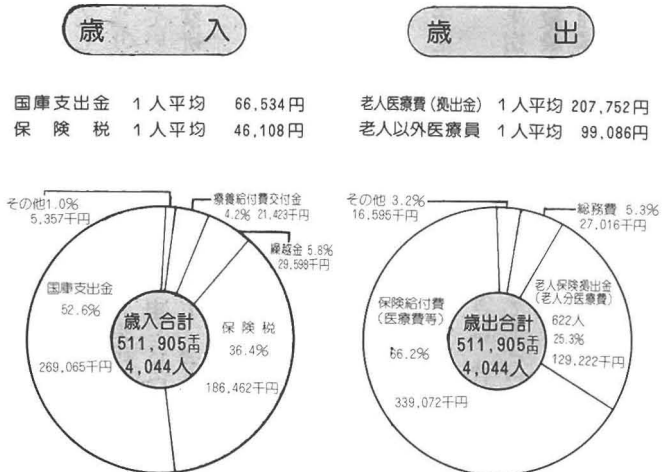
十月十二日(日)から十八日(土)までの一週間は「行政相談週間」です。

これは、総務庁が行政相談制度を広く国民の皆さんに利用していただくために、全国一斉に行政相談所の開設や行政懇談会の開催などいろいろな行事を実施しているものです。

勝浦町では、この行政相談週間行事の一環として、次の三、相談員

徳島行政監察事務所監察官 行政相談委員 中村 芳生

昭和61年度国民健康保険会計当初予算



大分県でふるさと懇談会

〓故郷への思いをこめて〓

去る九月二日、三日の両日大分県下において、第三十四回全国柑橘研究大会が開催され、本町から桜木町長ほか果樹研究会会員七名が出席しました。

この機会を利用して、桜木町長の提唱により、杵築市周辺に開拓者として行かれたみなさんと九月二日午前八時三十分から午後一時までの間、別府市において表敬訪問を兼ねて懇談会を持つことができました。

昭和三十一年に中山の春田晃さんほか四名の方が、町の二、三男坊対策としての入植あつせんにより、みかんの経営規模拡張のため大分県に土地を求めて入植されて以来、本町からは合計十七名の方々が入植され、現在大いに活躍されております。

その内、当日は十三名の方々のなつかしいご尊顔を拝することができました。出席者のご芳名並びに懇談会の主な内容は、次のとおりです。



別府懇談会場にて

桜木町長から町の概況の説明と激励のあいさつを行った後に、十三名のみなさんから自己紹介と近況をご報告いただきました。

ほとんどの方が、果樹を中心とした専業農家ですが、非常なご苦労の末、現在はお家族もご壮健で、みなさん安定した経営と生活をされております。

また、ふるさと勝浦への提言として、
一、若者向きの農業として、恵まれた水を活用しての、ミニトマトの栽培、(一年で換金できる。)

二、明石海峡大橋の十三年後完成を前提に、現在計画中の大型プロジェクト(東部広域農道、坂本バイパス、勝浦・羽ノ浦線の改良等。)と町の産業を有機的に結びつける方策を検討するときにきていのでないか。

三、冬も暖かい、ハウス施設を利用した観光農業の振興。

四、大分県は、一村一品運動の発祥の地である。地域の特色づけが今後必要でないか。

五、スタチよりカボスの方が九月から十一月にかけては味がよい。スタチの貯蔵方法について研究がのぞまれるのでないか。

など貴重なご意見を賜わりました。また、出席の方々から福祉のためにどの願いが込められた金十万円が町に寄贈されましたので、町民のみなさんにご報告いたしますと共にあらためて厚く御礼申し上げます。出席された方々。

(順不同・敬称略)

井上 祐吉 宇佐市 南 宇佐
日浦 文雄 速見郡秀町日出町井の辻
山下 良一
樋口 亮一
片山喜代治
武田 修

山口千代子 速見郡秀町日出町井の辻
春田 晃 杵築市八坂井の辻
森 理一 杵築市上野田
太城 好昭

平昌 光男 杵築市丸尾
神田 徳一
山中 彦之 豊後高田市立畑七二八
(町産業課)

果樹栽培先進地 農家視察

例年秋の行事として行っております、果樹栽培先進地農家の視察研修を次のとおり計画しております。多数の方々の参加を希望します。

記

一、目的

十萬うんしゅうみかんを十アール当り毎年五、六トン収穫している農家を訪ね現地で視察研修を行う。

二、行先

松山市溝辺町

三、日時

昭和六十二年十月二十日(月)午前五時発—午後八時三十分頃帰町予定(小雨決行)

四、主催

勝浦町果樹研究会

五、参加対象農家

町内の柑橘栽培農家全戸とする。

六、参加経費

一名当り三千円を前納とする。

七、持参品及び当日の服装

昼食(おにぎり)、水筒等)

雨具、筆記用具、持病のある人は薬等。園内を歩くのでジャンパーや運動靴が良い。

八、募集人員

五十名の予定

九、申し込み先

勝浦町産業課

果研事務局

十、申し込みについての注意

①地元果研役員さんを通じて申し込みを原則としますが、会員以外の方は直接申し込み下さい。

②十月十一日午前九時までに住所、氏名と参加経費三千円を前納すること。

③先着五十名で締め切りとします。

④当日参加できなくなったときは、代理人を参加させて下さい。

⑤参加人員が少ないときは、本計画は中止とします。

⑥不明なことは、町産業課までお問い合わせ下さい。

本音を聞く

みかん作経営者研究集会に参加して

去る八月二十日、二十一日の両日松山市で、中核農家が一堂に会して今後の果樹農業のあり方を考える「みかん作経営者研究集会」が開かれ、これに本町から徳島県農業会議果樹委員、勝浦町果研顧問でもあられる、横瀬地区の谷敏治氏が出席されており、その概要とこれらを踏まえた、氏の私見が寄せられましたので紹介します。

谷敏治氏の報告から

研究集会は、事例発表・情勢報告・講演などが行われ、県下の果樹経営トップ農家をはじめ、県外各地からの参加もあつて盛会に行われた。

ことに大多数の愛媛県の農家を前にしての、指導者の言葉の事例等に本音を聞くことが出来た事は参加の意義も大きかった。

事例発表では、昭和六十年日本農業賞を受賞した野本繁樹氏(愛媛県松山市)が「わが家の経営内容と経営方針」と題し、三ヘクタールの経営で三年連続一千万円以上の所

得をあげている経営について発表された。

野本氏の意見は「たとえ経営面積が多くても、それだけでは高所得は実現されない。ポイントは高単収と高品質であり、そのためには基本に忠実な土作り・根作り・樹作りである。」と力説した。

また、対外の柑橘類輸入自由化問題について「今後は果樹農家が一体となつて、組織をあげての阻止活動が必要、基本管理を忠実に、糖度等、高品質の果物の生産で勝算は十分にある。」と訴えた。

最後に「将来は、次代の優秀品種を選抜し、計画的な園地の若返りを行おうと思つてゐる。子供にも継がせ二代にわたり名実ともに日本一の伊予柑、ネーブル作りを続けていきたい。」と発表を終つた。

そのほか情勢報告では、愛媛県青果連の水谷恒雄生産部長から「みかん情勢と将来の方向」について六十年産果樹予想数量、栽培状況、市場動向など報告、また日園連顧

問の大石芳久氏から「果樹農業の現状と今後の展望」と題した講演が行われた。

夜の会食の席で野本さんの体験や、水谷部長の県の生産販売戦略を耳にし、最後に大石先生のお話を聞いた。

先生は開口一番「君はどこだ」と、私が「徳島の谷です。」と答へ終わらないうちに「徳島はいよいよ県には青果連の木下君がいるから大丈夫、頑張りなさい。しかし、動くだけではダメ、知恵を使わなくては、知恵なくして利益は生まれないよ。君、この本を読みなさい。」と紹介された本は、長谷川慶太郎先生の書いた「日本はこう変わる」であり、この場でこそ「本音」を聞くことができた。今回の研究集会参加の意義はたいへん大きかったと思ふ。

最後に私の「つぶやき」ですが、従来から考えていたことと、今回の研究会で感じたことが一致したので発表し、みかん農家の方々にいっしょに考えていただきたく思います。それは、農協へ出荷されている方、個人売りの方、商人に販売されている方も、土万、古田等の「銘柄品」については、販売の一元化ができない

ものでしょうか。良い物が大量に集まり有力な市場へ定期的に送り込めば、今以上の値がつくのではないのでしょうか。共に考えたい重要な問題だと思います。

勝浦タイガース遠征

第十三回を迎えた東京港区スポーツ少年団との交歓試合は、八月十四日から十七日にかけて、東京港区のふ頭公園少年野球場で行われました。

上京したのは、勝浦タイガース十五人と和田島かもめチーム十五名の選手のほか、父兄関係者ら合せて六十五名。初日は港区あげての歓迎を受け、一年ぶりの再会とカブト虫・クワガタ虫三百匹のお土産で選手達は大喜びでした。

翌日から港区選抜チームと対戦し、お互いの好プレーに声援を送りながら、熱戦が繰り広げられました。最終日は、ホームステイした各家庭で東京都内などを案内してもらい、来年の徳島での再会を約束して東京を後にしました。

成績はつぎのとおりです。

港区撰抜 A (3-1)	勝浦タイガース A
〃 B (7-0)	〃 A J
〃 J (0-1)	〃
港区撰抜 A (2-2)	勝浦タイガース A
〃 B (3-2)	〃 A M
港区父兄チーム (0-3)	勝浦父兄チーム

わかちあう幸せ



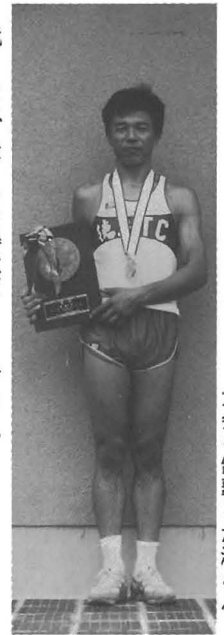
赤い羽根共同募金

10月1日~12月31日

棚野に「鉄人」

トライアスロンレース
2大会制覇

徳島駅伝の勝浦郡代表選手として活躍した滝豊水さん(棚野)が、七月二十日、島根県で開かれた「第六回皆生トリアスロン大会」、八月二十四日、岐阜県で開かれた「'86ジャパントリアスロンシリーズ・中日国際大会」四十五歳以上の部にそれぞれ優勝し、一カ月ほどの間に二つの大会を制覇しました。



2大会を制覇した滝さん

滝さんは、走るのは得意だが水泳は苦手。仕事後毎日のように温水プールに通うほか自転車でも自宅から徳島市内の会社までを往復するなど、猛練習をつんでいた。

滝さんの目標は、いつかトリアスロンの発生地、ハワイの大会に出場することだそうである。

スポーツの秋、みなさんも目標をもって、一つのスポーツに鉄人をめざしてはいかがだろうか。

(トリアスロンレースとは一人が水泳、自転車、マラソンの三種目を一気にこなすレースのことです。)

わたしの作品

＜短歌＞

輸血の血捧げし倅待ちおりて
容態聞きぬ虫の夜更けに

坂本 谷 富士

うつしよのさだめきわまり武
士ら並び眠れる高野参道

坂本 福良 伴二

露ふかき水辺に生れしヤゴの
羽根神秘な光りひと耀う

坂本 新居 晋

足場良き所選びて友釣りの技
を習いぬ七十路の我れ

横瀬 錦内 常一

しみなる露の草踏み疾く仕
事を終えし地下足袋を脱ぐ

横瀬 比留間 一

コスモスの育ち労わる立て札
をためらいて打つ土手のかた

横瀬 広安美枝子

文字盤の露しとどなり花時計
病院の庭未だ静かなり

横瀬 中田ヤスエ

新らしきすだれに替えて盆近
きなわての風は季の移り告ぐ

中山 栗城 絹

茄子をもぐ吾が掌に露のこぼ
れつつ朝の光りに映えて清し

立川 堀 梅子

台風の過ぎたるあとにゆく雲

の光りはすでに秋色に澄む

横瀬 谷 翠山

明けきらぬ空に明星仰ぎつつ
ハウスへ急ぐ露ふかき道

立川 前田チエ子

朝露を溜めて開きし貝割菜ひ
と雨ほしき空を仰ぎぬ

立川 竹田あゆみ

朝露にぬれつつ馬草刈りし事
孫にきかせる遠き日のこと

棚野 広井 貞代

保育所に送り届けて若き母職
場に向う日課となして

立川 橋本 梅史

珊瑚売る店華やかに彩りて旅
する我の心捉へる

棚野 一栗 靖子

在りし日の夫の遺志継ぐ百姓
をたつきとなして子等といそ

勝浦会館十月行事

- 1日(水) 手芸教室
- 2日(木) 生花教室
- 7日(火) 習字教室
- 8日(水) 勝浦同和問題研究会 定例会
- 9日(木) 踊り教室
- 14日(火) 着付教室
- 15日(水) 手芸教室(玉ノ木公 会堂)
- 16日(木) 踊り教室
- 20日(月) 生花教室
- 21日(火) 習字教室

一飼い犬は必ず
つないてください

不用犬買い上げ日

10月8日(水)

10月22日(水)

成犬 300円 小犬 100円

- 22日(火) 手芸教室
- 23日(水) 踊り教室
- 28日(火) 着付教室

各講座とも午後七時三十分から開講します。(習字・七時開講、生花・八時開講 時間に遅れないようご参加ください。)

野佛へ今朝も我より先に来し
人の線香さゆらぎてをり
集りてラジオ体操する子らの
明るき声の朝なきこゆる
沼江 小室 好道
キャンプ張りて若き教師と生
徒らは仔鹿のさまに樹間を駆
くる 沼江 大岡 梅子
下校する少年吹ける草笛は草
刈る吾れの裡に沁み入る
横瀬 稼勢 広夫

出詠は毎月七日までに

送の先 三句ハガキで
勝浦町三溪
稼勢広夫(都賀まで)

町内在住の方に限りです。
次回(11月)の次は俳句と交代に
のせます。ふるってご投稿ください。

掛谷 斎藤 勝一

社会総合大学

「学習日のお知らせ」

習字学級 十月二日(木)

十月十六日(木)

時間 午後七時～午後九時

場所 福祉センター図書室

墨絵学級 十月七日(火)

十月十七日(金)

時間 午後七時三十分～午後九時三十分

場所 福祉センター和室

短歌学級 十一月十五日(土)

題 「落葉」

出詠締切日 十月二十日

短歌大会開催の

お知らせ

日時 十月十八日(土)

午後一時～

場所 福祉センター図書室

会費 三百円

町内の方なら誰でも参加できます。ふるってご参加ください。

(問い合わせ 二二二七四 九番 稼勢)



硬式テニス大会

日時 11月16日(日)午前8時30分集合・
受付(雨天順延11月23日)

主催 勝浦体協硬式テニス部

主場 勝中テニスコート

種目 ミックスダブルス



資格 町内の人なら誰でも可
※ペアのいない人はテニス部で補足します。

参加費 1人300円

連絡先 ☎2-4576 滝口まで

戸籍の窓

(敬称略)

8月16日～9月15日

♥お誕生おめでとう

大字三深 木下 和義 二男 拓	大字三谷 秋本 伸二 長女 百合菜	大字三谷 美馬 泰治 長女 奈月	大字三谷 澤野 智二 二男 雅利	大字三谷 椎平 泰吉 長男 孝夫	大字三谷 大谷 高由 三男 昌志	大字三谷 近藤 明義 長女 絹実	大字三谷 宇高 ひとみ
-----------------	-------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------

10月定例心配ごと相談

日時 10月3日(金)
午前10時～午後3時
人権・行政・厚生・福祉
場所 住民福祉センター2階
(平日でも受付しておりますので)
お気軽にお問い合わせください

♣おくやみ申します

大字三深市ノ江生家 玄吉(87才)

大字三谷字二ツ森谷 杉生 介男(66才)

大字三谷字都井谷 幸山 司(33才)

大字三谷字原大本 清(68才)

大字三谷字前山花岡 秀雄(68才)

大字三谷字田中湯浅ヨシエ(87才)

文化協会

川柳クラブから

川柳募集

句題 テレビ・絆(きずな)・

走る

各題二句と雑詠一句を十月十五日(水)までにハガキで送って下さい。どなたでもお気軽にどうぞ!

宛先 横瀬 中田ヤスエ

善意

ありがとう

ございました

8月16日～9月15日

橋本 忠明さん(横瀬)

湊 ヨシ子さん(横瀬)

今山第二組合(今山)

匿名(横瀬)

堀 スミエさん(中山)

杉生ウタエさん(星谷)

新居ユタカさん(坂本)

匿名 名2回(中山)

以上のかたから善意銀行に善意が寄せられました。

心からお礼申し上げます。



乳児健康診査

とき 十月三日(金)

午後一時三十分～二時三十分

ところ 勝浦病院、小児科

該当児 昭和六十一年六月一日～八月三十一日まで

※母子手帳をご持参ください。

一歳児健康診査

とき 十月十七日(金)

午前十時～十一時

ところ 勝浦病院、小児科

該当児 昭和六十一年九月一日～十一月三十日まで

※母子手帳をご持参ください。



夜間救急当番表

10月2日	勝浦病院	(電話番号)
4日	山西医院	勝浦病院
6日	勝浦病院	2-2555
8日	湯浅医院	山西医院
10日	勝浦病院	2-3027
12日	赤岩医院	湯浅医院
14日	勝浦病院	2-2003
16日	山西医院	赤岩医院
18日	勝浦病院	2-2006
20日	湯浅医院	
22日	勝浦病院	
24日	赤岩医院	
26日	勝浦病院	
28日	山西医院	
30日	勝浦病院	

平日 午後6時～翌朝午前9時
休日 午後7時～翌朝午前9時

とき 十月一日(水)
午後一時二十分～三時
住民福祉センター
二歳～四歳未満の子

※ 料金 無料
母子手帳をご持参ください。

百日咳、ジフテリア
破傷風三種混合予防接種

とき 十月十五日(水)
午後三時三十分～四時
住民福祉センター
昭和三十九年十一月一日～六十年九月三十一日まで生まれた子

※ 印鑑と母子手帳をご持参ください。

この検診は、股関節脱臼の予防と、異常の早期発見早期治療のため行なうものです。必ず受診してください。

股関節脱臼検診

とき 十月二十二日(水)
午後一時三十分～三時
住民福祉センター
生後二カ月から十八カ月までに二回飲むことが必要ですが、四歳未満の子で二回飲んでいない時はぜひ受けてください。

※ 料金 無料
母子手帳と印鑑をご持参ください。

ポリオ(小児マヒ)生ワクチン投与

接種方法 第一期…一カ月ごと
第二期…第一期終了後十二カ月～十八カ月後に二回接種

三歳児健康診査日程表

月日	時 間	場 所	該 当 者
10月17日(金)	午後1時30分～2時30分	農村婦人の家	昭和57年11月1日～58年10月31日までに生れた生比奈小学校区の子
11月21日(金)	午後1時30分～2時30分	住民福祉センター	昭和57年11月1日～58年10月31日までに生れた坂本、横瀬小学校区の子

※ 母子手帳と問診票をご持参ください。

内容 ○問診○身体・体重測定
○内科・歯科検診
○指導

三歳児健康診査

身体、精神ともに発達のはげしいこの時期に、総合的健康を行ない異常の早期発見、早期治療と習慣、習癖など日常生活の適正な指導を行うことを目的に実施します。

巡回健康相談

成人病の予防は、生活習慣のこころがけと、健康相談、

巡回健康相談日程

月 日	場 所	時 間
10月8日(木)	坂本集会所	午前10時30分～11時30分
9日(木)	玉ノ木・五十田公会堂	午前10時～11時30分
	今山公会堂	午後1時30分～3時
23日(木)	星谷集会所	午後1時30分～3時

定期健診による早期発見、早期治療が一番です。
次の日程で行いますので、おさそい合わせ多数の方がご利用ください。

インフルエンザ予防接種

内容 ○血圧測定
○尿検査
○健康に関する相談
※ 料金 無料
健康手帳をご持参ください。

インフルエンザは、インフルエンザウイルスによつておこるカゼの王者です。高熱、寒け、頭痛、筋肉痛など全身症状を伴い、時には肺炎、気管支炎をおこす急性のカゼです。カゼにかからないよう、予防接種を受け免疫をつけておきましょう。

インフルエンザ予防接種日程表

月日	場 所	時 間	
10/10(火)	沼江保育所	午後2時～3時	第1回目
10/11(水)	生名集会所(東林庵)	午後3時～4時	
10/12(木)	勝浦町農協(豊勝会館)	午後1時30分～3時	
10/13(金)	与川内事業所	午後1時30分～2時30分	
10/14(土)	福祉センター	午後3時30分～4時30分	
10/15(日)	坂本小学校	午後1時30分～2時30分	
10/16(月)	星谷集会所	午後1時30分～3時	
10/17(火)	農村婦人の家	午後2時～3時	
10/18(水)	沼江保育所	午後2時～3時	
			第2回目

インフルエンザの予防接種は、一カ月後にもう一度接種が必要です。次の日程は、十一月の広報誌をご覧ください。

○体温が三十七度以上ある人
○他の予防接種を受け、一カ月以内の人。
○心臓病、腎臓病、肝臓病などの活動期にある人。
○卵、鶏肉にアレルギーのある人。
○その他医師が不適当と認めた人。
※ 印鑑をご持参ください。

料金 ○三歳～六歳未満 二百円
○六歳～十三歳未満 三百円
○十三歳以上 四百円